

本県高齢者の現状等

将来人口推計など今後更新されるものがある。

1 本県高齢者の現状と見込み

(1) 本県の人口構造

2020(R2)年国勢調査によると、県内の高齢者(65歳以上)人口は359,554人、高齢化率は33.8%(年齢不詳者補完後)となっており、2000(H12)年における高齢化率の23.0%と比較して10.8ポイントの増加となっています。

なお、その後も本県の高齢化は進んでおり、「山形県の人口と世帯数(県みらい企画創造部)」によると、2022(R4)年10月時点で、高齢者数は362,008人、高齢化率は34.8%となっています。

また、総務省人口推計(2022(R4)年10月)によると、本県の高齢化率は全国平均29.0%を大きく上回っており、全国第5位(秋田県、高知県、山口県、徳島県に次ぐ)の高齢県となっています。

■ 人口の推移(県全体) (単位:人)

区 分	2000年 (H12年)	2005年 (H17年)	2010年 (H22年)	2015年 (H27年)	2020年 (R2年)	2022年 (R4年)
総人口 (A)	1,244,147	1,216,181	1,168,924	1,123,891	1,068,027	1,040,971
0～14歳人口	186,182	166,653	149,759	135,760	120,086	113,436
15～64歳人口	772,100	739,030	694,110	639,336	578,819	565,527
65歳～	285,590	309,913	321,722	344,353	359,554	362,008
65歳～74歳 (C)	163,680	153,644	141,672	154,986	168,918	170,719
75歳～ (D)	121,910	156,269	180,050	189,367	190,636	191,289
年齢不詳 (E)	275	585	3,333	4,442	-	-
高齢化率(B)/[(A)-(E)] (F)	23.0%	25.5%	27.6%	30.8%	33.8%	34.8%
後期高齢者の割合(D)/(B) (G)	42.7%	50.4%	56.0%	55.0%	53.0%	52.8%
《全国》高齢化率	17.4%	20.2%	23.0%	26.6%	28.6%	29.0%

資料: 2000(H12)年～2020(R2)年は国勢調査
2022(R4)年は県みらい企画創造部「山形県の人口と世帯数」

(2) 将来人口の推計 ※今後作成予定

本県における将来人口については、国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、2040(R52)年時点で833,844人と推計されています。

2020(R2)年と2040(R22)年と比較すると、年少人口である0～14歳人口、生産年齢人口である15歳～64歳人口、老年人口(高齢者数)はそれぞれ減少が見込まれていますが、75歳の後期高齢者人口は、増加が見込まれています。

■ 人口の将来推計(県全体) (単位:人)

区 分	2020年 (R2年)	2025年 (R7年)	2030年 (R12年)	2035年 (R17年)	2040年 (R22年)
総人口 (A)	1,072,473	1,015,910	957,314	897,075	833,844
0～14歳人口	123,142	111,246	101,147	91,199	82,468
15～64歳人口	586,259	538,804	496,262	456,869	409,519
65歳～	363,072	365,860	359,905	349,007	341,857
65歳～74歳 (C)	170,129	156,212	137,088	124,537	124,546
75歳～ (D)	192,943	209,648	222,817	224,470	217,311
高齢化率(B)/(A) (E)	33.9%	36.0%	37.6%	38.9%	41.0%
後期高齢者の割合(D)/(B) (F)	53.1%	57.3%	61.9%	64.3%	63.6%
《全国》高齢化率	28.9%	30.0%	31.2%	32.8%	35.3%

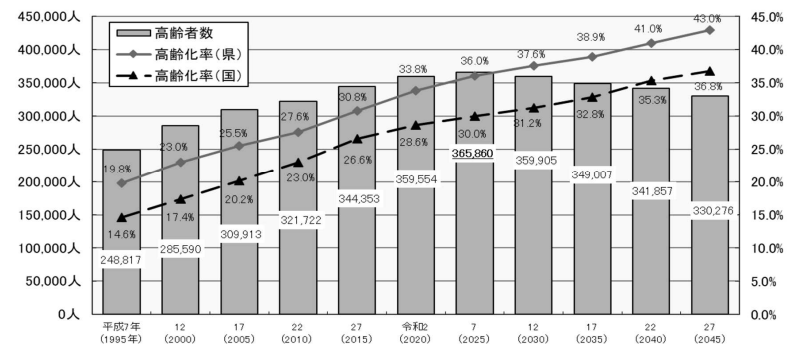
資料: 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(2018(H30).3)

(3) 高齢者の人口

① 高齢者全体の状況

本県の高齢者数は団塊の世代がすべて後期高齢者となる2025(R7)年頃まで増加が続きます。また、高齢者人口はその後減少に転じますが、年少人口及び生産年齢人口の減少に伴い高齢化率は引き続き上昇し続け、2045(R27)年には43.0%に達する見込みとなっています。

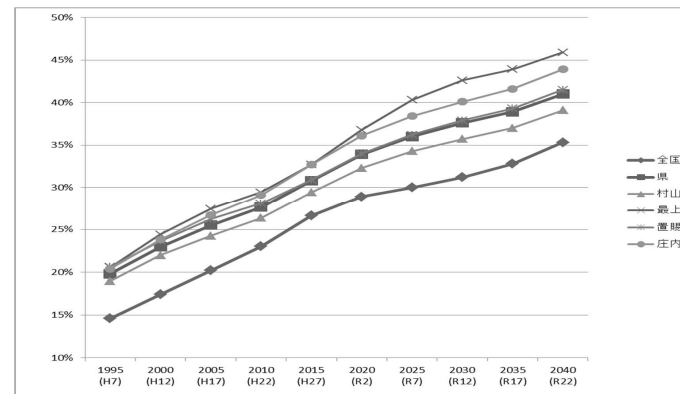
■ 本県の高齢者人口と高齢化率の推移



資料: 1995(H7)年～2020(R2)年「国勢調査」
2020(R7)年以降 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」及び「日本の地域別将来推計人口」(2018(H30).3)

地域別では、最上地域、庄内地域では県平均より高齢化率が高く、村山地域では県平均より低い状況で、3地域については、今後も同様の傾向が続く見込みです。また、置賜地域は、2020(R2)年までは、ほぼ県平均で推移し、その後は、県平均より高い状況で推移することが見込まれます。

■ 地域別高齢化率の推移

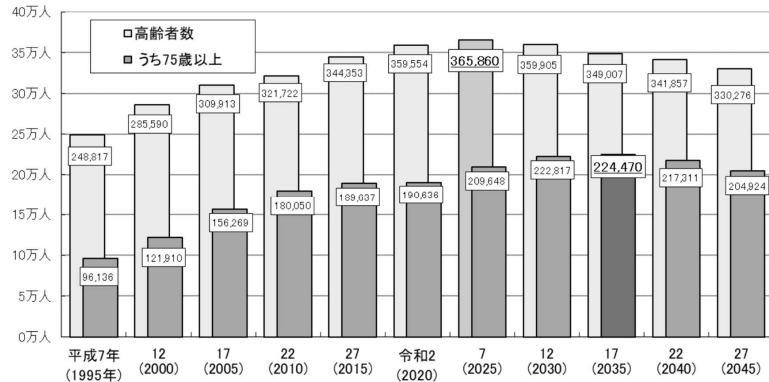


資料: 1995(H7)年～2015(H27)年「国勢調査」
2020(H32)年以降 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」(2018(H30).3)

② 後期高齢者の状況

前述のとおり、高齢者数が最大となるのは2025(R7)年頃と見込まれており、75歳以上の後期高齢者数については、2035(R17)年頃が最大となることが推計されています。

■ 全高齢者数の推移と後期高齢者数の推移の比較

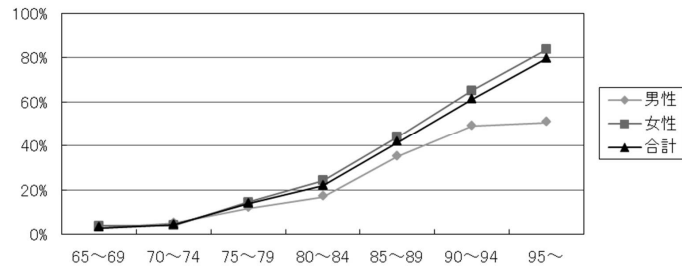


資料：1995(H7)年～2020(R2)年「国勢調査」
2020(R7)年以降 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」及び「日本の地域別将来推計人口」(2018(H30).3)

③ 認知症高齢者

厚生労働省の研究事業によると、認知症については、年齢が高くなるほど有病率が高くなる結果となっています。

■ 高齢者の年齢別の認知症有病率



資料：厚生労働省研究班「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」(2013.3)
(注) 糖尿病を有すると認知症の有病率はさらに上昇するとされる。(2015.1厚生労働省)

認知症の有病率を、本県高齢者の人口構成に当てはめると、認知症と認知症予備軍と言われるMC I¹を合わせた高齢者数は10万人を超え、本県高齢者の約3人に1人であると推計され、認知症高齢者の増加も見込まれます。

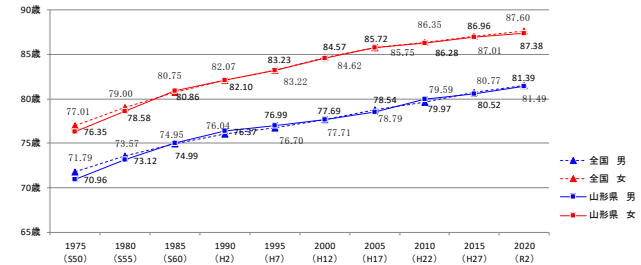
¹ MCIとは、認知機能(記憶、決定、理由づけ、実行など)のうち1つの機能に問題が生じているが、日常生活には支障がない状態

④ 平均寿命、健康寿命等

ア 平均寿命について

2020(R2)年現在で、本県の平均寿命は、男性は81.39歳(全国平均81.49歳、全国第26位)、女性は87.38歳(同87.60歳、同第35位)となっています。

■ 平均寿命の推移(全国・山形県(男女))



資料：厚生労働省「都道府県別生命表・完全生命表」

イ 健康寿命について

2020(R2)年時点で、本県の健康寿命¹は、男性は72.65歳(全国平均72.68歳、全国第24位)、女性は75.67歳(同75.38歳、同第23位)となっています

■ 都道府県別 健康寿命の比較

【男性】

1 大分	73.72
2 山梨	73.67
3 埼玉	73.48
4 滋賀	73.46
5 群馬	73.45
6 鳥取	73.41
7 鹿児島	73.40
8 山口	73.31
9 富山	73.30
10 福井	73.20
11 神奈川	73.16
12 岐阜	73.08
13 石川	73.06
14 佐賀	72.94
15 秋田	72.94
16 東京	72.90
17 宮城	72.90
18 愛知	72.85
19 広島	72.71
20 京都	72.71
21 富山	72.71
22 茨城	72.71
23 奈良	72.70
24 山形	72.65
25 栃木	72.62
26 新潟	72.61
27 千葉	72.61
28 秋田	72.61
29 高松	72.59
30 長野	72.55
31 兵庫	72.48
32 和歌山	72.30
33 香川	72.34
34 長崎	72.29
35 岡山	72.28
36 福島	72.28
37 熊本	72.24
38 福岡	72.22
39 徳島	72.13
40 沖縄	72.11
41 大阪	71.88
42 青森	71.73
43 高知	71.63
44 北海道	71.60
45 鳥取	71.58
46 徳島	71.50
47 岩手	71.30

【女性】

1 三重	77.68
2 山梨	76.74
3 富山	76.71
4 大分	76.60
5 群馬	76.58
6 鳥取	76.42
7 栃木	76.36
8 高知	76.32
9 鹿児島	76.23
10 岐阜	76.18
11 富山	76.18
12 愛知	76.09
13 香取	76.05
14 岡山	76.04
15 秋田	76.00
16 石川	76.00
17 群馬	76.00
18 茨城	76.00
19 福井	76.74
20 埼玉	76.73
21 千葉	76.71
22 新潟	76.68
23 山形	76.67
24 熊本	76.69
25 沖縄	76.61
26 鳥取	76.60
27 佐賀	76.47
28 香川	76.47
29 高松	76.42
30 福島	76.37
31 山口	76.33
32 和歌山	76.33
33 福岡	76.19
34 宮城	76.10
35 広島	76.03
36 北海道	76.03
37 長野	74.99
38 神奈川	74.97
39 奈良	74.95
40 大阪	74.78
41 鳥取	74.74
42 岩手	74.69
43 広島	74.59
44 徳島	74.58
45 東京	74.55
46 滋賀	74.44
47 京都	73.68

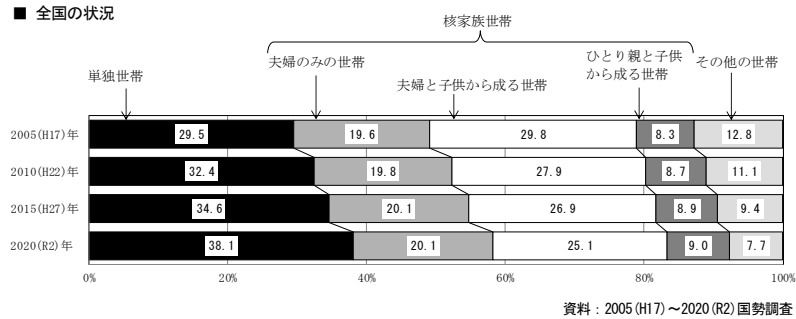
資料：厚生労働省研究班調査(2020(R2))

¹ 健康上の問題で日常生活に制限されることがなく生活できる期間

⑤ 世帯の種類、家族類型

2020 (R2) 年度の国勢調査において、一般世帯数を家族類型別に見ると、全国では、「単独世帯」が最も多く、次に「夫婦と子供から成る世帯」となっています。

また、2015 (H17) 年からの推移を見ると、「単独世帯」の割合が増加傾向にあり、「夫婦と子供から成る世帯」の割合が減少傾向となっています。



本県は、全国に比べ単独世帯の割合が低く、三世帯同居が全国平均に比べ高い割合となっています。

■ 世帯類型別構成 (単位:世帯)

	総世帯数	単独世帯	夫婦のみ世帯	夫婦と子の世帯	三世帯同居	その他
全国	55,704,949 (100.0%)	21,151,042 (38.0%)	11,158,840 (20.0%)	13,949,190 (25.0%)	2,337,703 (4.2%)	7,108,174 (12.8%)
山形県	398,015 (100.0%)	112,791 (28.3%)	75,330 (18.9%)	89,321 (22.4%)	55,238 (13.9%)	65,335 (16.4%)

資料：2020 (R2) 国勢調査

世帯類型別に高齢者数を区分すると、一人暮らしの高齢者や夫婦のみで暮らす高齢者¹割合は全国平均に比べ低く、三世帯同居の高齢者割合は全国平均に比べ高い状況にあります。

■ 世帯類型別に区分した高齢者割合 (単位:人)

	高齢者総数	一人暮らしの高齢者	夫婦のみで暮らす高齢者	夫婦と子で暮らす高齢者	三世帯同居で暮らす高齢者	その他の高齢者
全国	33,115,696 (100.0%)	6,716,806 (20.3%)	12,678,875 (38.3%)	5,501,127 (16.6%)	3,215,747 (9.7%)	5,003,141 (15.1%)
山形県	334,299 (100.0%)	43,451 (13.0%)	91,686 (27.4%)	50,559 (15.1%)	83,729 (25.0%)	64,874 (19.4%)

資料：2020 (R2) 国勢調査

¹ 男女ともに65歳以上の夫婦

2 介護保険制度の現状

(1) 要介護認定者の推移

介護保険制度は、介護を社会全体で支え、総合的な介護サービスを利用者自身の希望によって受けることができる新しい公的社会保障制度として2000 (H12) 年4月にスタートし、以来、要介護認定者や介護サービスの利用者数は増加していましたが、近年は横ばい（若干減少）傾向となっています。

■ 要介護認定者の状況(県全体) (単位:人)

区分	2000年 (H12年)		2006年 (H18年)		2010年 (H22年)		2015年 (H27年)		2020年 (R2年)		2022年 (R4年)	
	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比	数	構成比
要介護認定者数	31,489	100%	50,373	100%	56,972	100%	66,923	100%	65,282	100%	64,572	100%
要支援	3,946	12.5%	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
要支援1	-	-	3,209	6.4%	6,376	11.2%	7,216	10.8%	5,826	8.9%	5,970	9.2%
要支援2	-	-	3,805	7.6%	6,176	10.8%	7,955	11.9%	7,158	11.0%	7,222	11.2%
要介護1	8,104	25.7%	15,217	30.2%	10,647	18.7%	13,319	19.9%	13,442	20.6%	13,321	20.6%
要介護2	5,728	18.2%	7,969	15.8%	9,958	17.5%	12,605	18.8%	12,806	19.6%	12,681	19.6%
要介護3	4,338	13.8%	7,112	14.1%	8,331	14.6%	9,343	14.0%	9,950	15.2%	9,716	15.0%
要介護4	4,879	15.5%	6,541	13.0%	7,691	13.5%	8,618	12.9%	9,245	14.2%	9,235	14.3%
要介護5	4,494	14.4%	6,520	12.9%	7,793	13.7%	7,867	11.8%	6,855	10.5%	6,427	10.0%
居宅サービス利用者数	17,933	68.9%	29,793	70.5%	34,428	70.5%	40,274	68.9%	36,748	62.9%	36,737	63.4%
施設サービス利用者数	8,105	31.1%	10,350	24.5%	10,583	21.7%	11,620	19.9%	11,859	20.3%	11,592	20.0%
地域密着型サービス利用者数	-	-	2,107	5.0%	3,855	7.9%	6,535	11.2%	9,786	16.8%	9,659	16.7%

※各年9月末実績。
※2006 (H18) 年の要介護1には経過的要介護を含む

資料：県高齢者支援課

(2) 要介護認定率 (全国順位)

本県の要介護認定率は、2018 (H30) 年度末で、全国で18位であり中位に位置しています。

